

第13回日本外科代謝栄養学会教育セミナー

医師、歯科医師、研修医、管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、言語療法士、歯科衛生士、学生、研究者ほか・・・興味ある方はどなたでもお越しください。

☆代謝栄養学を知っておくべき全ての人達のための臨床栄養セミナーです！☆

前半は、日常の診療にあたり知っておくべき臨床栄養の基本事項を解説します。後半は、応用編として、様々な病態における代謝栄養学の最新の知見を紹介します。明日からの診療や知識の向上に役立つこと間違いなし！ 職種を問わず多くの方々の参加をお待ちしております。

主催：日本外科代謝栄養学会 教育委員会

当番委員：東千葉メディカルセンター 救急科・集中治療部 渡邊 栄三

日時：平成30年9月8日（土）13：00～18：00

場所：千葉大学医学部附属病院 3階 ガーネットホール

〒260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

参加費：2,000円（テキスト代含む、学生は無料） 定員：200名予定

当日の参加申し込みも可能ですが、準備の都合上事前登録いただけると幸いです。

参加希望者は<https://goo.gl/forms/6My9LmPTb31wET2>からお申し込みください。

プログラム

- 1) 外科代謝栄養学の歴史と重要性 福島亮治（日本外科代謝栄養学会(前)理事長 帝京大学外科）
- 2) 栄養評価・プランニングと栄養サポート 鍋谷圭宏（日本外科代謝栄養学会教育委員会委員長
千葉県がんセンター 食道・胃腸外科）
- 3) 周術期の栄養管理、ERAS, ESSENSE 深柄和彦（東京大学病院 手術部）

休憩

- 4) 免疫栄養—現状と今後の展望 古川勝規（千葉大学 臓器制御外科）
- 5) 腸をつかった栄養管理の重要性—基礎研究から臨床へ 守屋智之（埼玉医大総合医療センター 乳腺科）
- 6) 重症患者の栄養管理、最近のトピックス 大島 拓（千葉大学 救急集中治療学）

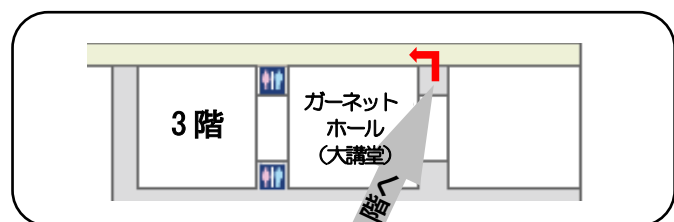
お問い合わせ(当番委員：渡邊) E-mail: watanabee@faculty.chiba-u.jp

交通および会場のご案内

- ※ JR 千葉駅から
JR 千葉駅東口・7番バス乗り場から、京成バス「千葉大学病院」または、「千葉大学病院経由南矢作」行きに乗車、「千葉大学病院」で下車。発車時間は約10分間隔です。
(所要時間約15分)
- ※ JR 蘇我駅から
JR 蘇我駅東口・2番バス乗り場から、小湊バスまたは、千葉中央バス「大学病院」行きに乗車、「大学病院」で下車。発車時間は約20分~30分間隔です。
(所要時間約15分)
- ※ 駐車場の利用について
駐車スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

正面玄関は、休日のため閉鎖しております。

正面玄関右手奥、救急外来棟時間外通用口よりお入りください。



- ※ 工事のため階段での移動となりご不便をお掛け致します。
- ※ 階段では不都合な場合は事前にご連絡くださいますようお願い致します。

